

今月の聖句 2007年 12月

「今日、ダビデの町で、あなたがたのために、  
救い主が お生まれになった」(ルカ福音書：2章11節)

1999年といいますから、8年前のクリスマス。その頃、四国の松山聖アンデレ教会の牧師だった私が「聖公会新聞」の原稿として書き上げましたクリスマスの詩を、今月は御紹介をいたします。完全オリジナル版、と言いたいところですが、正直に申し上げますと、山下達郎が名曲「クリスマスイブ」でパッフェルベルのカノン(二長調)をリ・アレンジしていますように、この詩にも原型となった詩は存在します。

クリスマスって、ふしぎです -

クリスマスって ふしぎです  
イエスさまのお誕生日なのに サンタさんばかり モテています

クリスマスって ふしぎです  
イエスさまのお誕生日なのに プレゼントは わたしたちが もらいます

クリスマスって ふしぎです  
イエスさまのお誕生日なのに クリスマスケーキには  
2007本のローソクを 立てません

クリスマスって ふしぎです  
25日からクリスマスは始まるのに 24日の夜が終わると  
デパートや商店街は お正月になります

でも イエスさまは 飼い葉桶の中で、  
ほほえみながら 静かに ねむっておられます

クリスマスには 奇跡が起こります。  
この日 一日だけ 「戦争がおやすみ」に になりました。

クリスマスって ふしぎです  
真っ暗なイブの夜に わたしたちの「こころ」が光り輝きます

2007 クリスマス キリストの平和

(日本聖公会 司祭 チャプレン 藤井尚人)